



# なつめ 2月号

〈編集・発行〉  
鹿児島市立喜入小学校  
〈発行日〉  
令和6年2月27日

## 子どもの成長した姿から次年度の教育課程を考える

校長 内村 英人

あとひと月足らずで、令和5年度の学校生活が終わり、6年生は卒業します。子どもたちの成長ぶりを見ると、1年という期間の密度が子どもと大人ではまるで違うと感じます。6年間となるとなさらずです。6年前の私と今の私を比べても大して変化はありませんが（老化は着実に進みました）、子どもの6歳から12歳という期間の変化には感動すら覚えます。

先日、6年生の音楽の授業に入りました。担任が所用のため、私が入ったのですが、私の出番はありませんでした。6年生は、何の指示・指導もなしに、45分間、卒業式に向けての歌の練習をしました。



どの曲から練習するか、高音部と低音部でどのように分かれて練習するか、何分後に合わせて歌うか等を自分たちで決めて、決めたスケジュールどおりに練習をするのです。私に注意をさせてくれる隙などありませんでした。予定より5分早く終わると、残り5分間で何の練習をするかが提案され、時間いっぱい練習をして終了。



子どもたちの歌声とともに、その立派さに涙が出そうになるくらい感動しました。

目的に向かって自分の行動をコントロールし協働していた6年生の姿は、幸せになるための生き方を身に付けつつある姿だなと思います。この時間に、彼ら

が発揮していた能力は、自己管理能力・社会形成能力であると考えます。これらの能力は、キャリア教育において育成を目指す能力です。キャリア教育というのは、一人一人の社会的・職業的自立のために必要となる基礎的な能力や態度を育てる教育のことです。この教育はどの学校においても、教育計画の中に位置付けられています。6年生の姿を見て、発達段階に応じたキャリア発達を促す取組の大切さを再認識しました。

現在、来年度の教育課程編成を進めていますが、子どものキャリア発達を今まで以上に促すために、「自己管理能力」の育成を重点の一つとすることを検討しています。課題解決のために計画を見直すことは当然です。一方、子どもの成長という成果も、私たちの教育課程の編成において貴重な情報です。それは、1年では見えてこないものがあります。

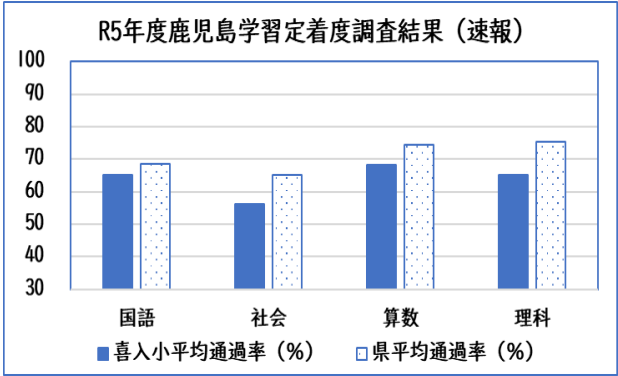
「キャリア発達」とは・・・

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程のこと

【中教審「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）H23」より】

## 令和5年度鹿児島学習定着度調査結果について

令和5年度の鹿児島学習定着度調査(対象5年生)の結果速報が発表されました。本校は、4教科すべてで県平均通過率(令和6年2月5日現在の県速報値)より低い結果となりました。本校では、職員研修や研究授業を通して「見方・考え方」を意識し、「子どもが解決したいと思う課題設定」や「多様な価値観をもった他者との関わり」を大切にしながら納得解・最適解を見つけ出すプロセスを重視した授業づくりを進めています。今後も授業改善に努め、子どもたちの資質・能力の向上に努めてまいります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



### <教科ごとの主な課題と今後の取組>

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主語と述語の関係や修飾語と被修飾語の関係の理解に課題が見られた。言葉と言葉の関係に目を向ける場を日常の中に意図的に設けたり、書いた文章を読み直したりする活動を充実させていく。</li> <li>●「書くこと」において課題が見られた。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・提示された報告文において、情報を分かりやすく伝えるために使われている工夫は何かを選択する問題で課題があった。文章の工夫を「分かりやすいね。」「いいね。」で終わらせることなく、「情報を整理して伝えるために、事柄を分けて、箇条書きにまとめたところがいいね。」などと、表現の工夫を具体的に言語化しながら整理し、児童が書く活動において、その工夫を意識的に使うことができるようにしていく。</li> <li>・文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を用いて内容を2文に分けて書くことに課題が見られた。日記等、日常の文章を用いながら、適切な接続語(そこで、だから等)を用いて2文に分けるよさについて考えさせたい。</li> </ul> </li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「農業」や「地形・気候」「水産業」の内容で課題が多く見られた。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章で示された複数の選択肢の中から、資料から読み取れるものを選ぶ問題で課題が見られた。「図や表、グラフ」と「そこから分かることを表した言葉」とを正確に結び付けながら学びを深めていくことを更に大切にしていく。</li> <li>・地図を用いた問題において誤答が多かった。方位や都道府県の位置、地図記号等、身に付けてきた知識と結び付けながら地図資料を活用し、知識の確実な定着を図る。</li> </ul> </li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●他者の解き方を解釈する問題で課題が見られた。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する児童がすべてを解説するのではなく、例えば「<math>32-2</math>」の式を見て、32は何を表しているのか、8は何を表しているのか、どのように考えて引くことにしたのか、など聞き手が考える場を教師が設定していき、「式や言葉や図・表・グラフ」を結び付け、行き来する学習を行う。</li> </ul> </li> <li>●解決のために必要な情報を判断する問題で課題が見られた。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも与えられた情報からの解決ではなく、この問題を解決するには、どんな情報がないと解決できないのかを考える「条件不足」の場面をスタートにした授業展開を取り入れていく。</li> </ul> </li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予想や仮説を検証するために、何を変えて、何を変えてはいけないかといった条件を制御した実験方法を考える問題で課題がみられた。表などを用いながら、複数の条件を整理する方法を身に付けさせていく。</li> <li>●速く回る回路を選択する問題で課題が見られた。「モーターのまわる向き➡電池の向き」「速く回るつなぎ方➡直列つなぎ」等、考えなくてはならない条件を整理しながら解決に向かっていく過程を大切に授業を行っていく。</li> </ul>

わたしは、別の考え方で求めました。  
 $8 \times 8 = 2 = 32$   
 $8 \times 2 = 2 = 8$   
 $32 - 8 = 24$   
 だから、この四角形の面積は、24 cm になります。

りんさんが考えた式「 $32-8$ 」は、どのようなことを表していますか。□の中にあてはまる言葉を書きましょう。

32は、三角形アイエの面積を表しています。8は、□の面積から□の面積を表しています。32-8は、□の面積をひいていることを表しています。

## 海上保安庁より表彰

6年児童が継続して行っている海岸清掃をはじめとした海洋環境保全活動に対し、海上保安庁より感謝状が送られました。贈呈式では、6年児童の思いのこもった発表もありました。



### 3月の主な行事(予定)

- 1日(金)お別れ遠足、6年生を送る会
- 14日(木)卒業式予行
- 19日(火)卒業式準備
- 22日(金)第77回卒業式(5年生参加)
- 25日(月)修了式・離任式(給食なし)

### 4月当初の主な行事(予定)

- 2日(火)学校体育施設利用団体連絡会
  - 5日(金)入学式準備(新6年生参加)
  - 8日(月)新任式、始業式、入学式、PTA総務部会
  - 9日(火)給食開始、身体計測・視力検査(4・6年)
- ※令和6年度4月は土曜授業日を設定していません。  
 5、6、7、9、10、11、12、1、2、3月の年10回の計画です。